

信州木島平 部谷沢ボルダー おかっぱ岩

令和2年7月16日 RCT/K

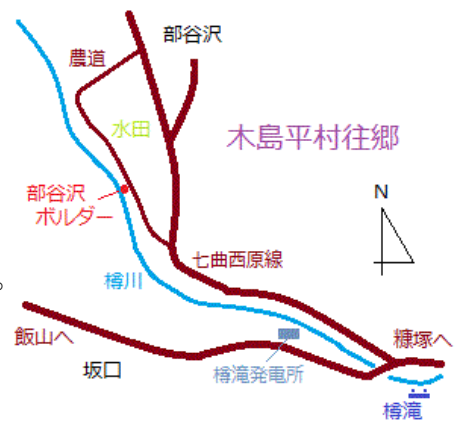
カヤノ平の帰りに、樽川の樽滝から普段はあまり通ることのない七曲西原線に入ってみた。下って行くと谷が開け左に水田が見えるところで、農道の横にちょっと岩らしきものが見えたので行ってみる。

2m弱の小さな安山岩の岩だが、全体が樽川の水流れに磨かれて丸くなり、ホールドも適度にあって面白そうなボルダーで、その日は雨後で湿っていたので、軽く周りを整備して帰宅した。

その後、雨上がりでちょっと陽射しがある日、半日ほど時間が取れたので行ってみると、全体の乾きも早く、上に水たまりがあったものの、掻き出してトライしてみた。

小さいので、どうしてもSDトライが中心になってしまうが、ムーブは意外と面白く、短時間ではあったが十分楽しむことができた。遠くから行くほどのボルダーではないが、他が濡れている時など、近場のボルダラーにはお勧めである。

名称は、農道側からおかっぱ頭に見え、上に雨水が溜まることから名付けたが、地元の人が呼んでいる正式名は不明である。



《課題紹介》

トポ左: 農道側
トポ中央: 下流側
トポ右: 川側&上流側

●農道側

赤ライン(課題名: 屁の河童)、は左手ガバの縦ホールド、右手は斜めのカチ。両足をスメアリングして体を上げたら、右足をヒールフックして右手を上を飛ばす。

黄緑ラインはジャンプで岩上のホールドを取る。青ラインは左手は浅い穴、右手はスローパーで、足をホールドに上げて岩上のホールドをとる。

●下流側

黄色ライン(課題名: 穴不思議)の左手は「屁の河童」の右手下のカチ、右手はドリルの穴でスタート。赤ラインは後ろの岩に腰掛けて、左手ガバ、右手は甘い小カチ、両足をスメアリングして体を上げて岩上を取る。

●川側&上流側

赤ライン(課題名: くるみ割り人形)は、左手は顕著なホールドで、右手は適当に右下に置き、左足でスメアリングして立ち上がり、右手で岩上のホールドを取る。

青ラインはノーハンドで凹みに左足で立ち、岩上へもノーハンド。水色ラインはノーハンドで右足で立つが、岩上へは手を使う。

黄色ラインは、両手は小さな皺のようなホールドで、スメアリングで両足を上げて立ってから岩上のホールドを取る。

